

野鳥公園にいる昆虫を 調べよう



4年

調べた理由

去年草原や森に来る昆虫について調べている発表を見た。



ぼくは昆虫の種類のことについて調べたいと思った。

調べた方法

1. 期間：2019年6月24日～12月23日（5回）
2. 場所：しばふ広場
3. 手順：
 - ①虫を捕まえて種類・特徴を調べる。
 - ②それぞれの場所にいた虫の調べたことをまとめる。

捕まえた虫

シオカラトンボ



- 6/24
- 色 水と黒
- 大きさ 不明
- 飛んでいた

キチョウ



- ・ 7/9
- ・ 色 黄
- ・ 大きさ 1cm5mm
- ・ 飛んでいた

オオゴキブリ



- 10/28
- 色 黒
- 大きさ 不明
- 壁にくっついていてた

コガネムシ



- ・ 10/28
- ・ 色 赤と緑
- ・ 大きさ 2 c m
- ・ しばふ広場を歩いていた

メスアカフキバツタ



- ・ 11/ 7
- ・ 色 赤と茶
- ・ 大きさ 3cm5mm
- ・ しばふ広場を歩いていた

アリジゴク



- 11/15
- 色 黒
- 大きさ 不明
- じっとしていた

ヨツボシテントウドマシ



- ・ 12/13
- ・ 色 赤と黒
- ・ 大きさ 5mm
- ・ 石の裏にいた
- ・ 冬眠していた

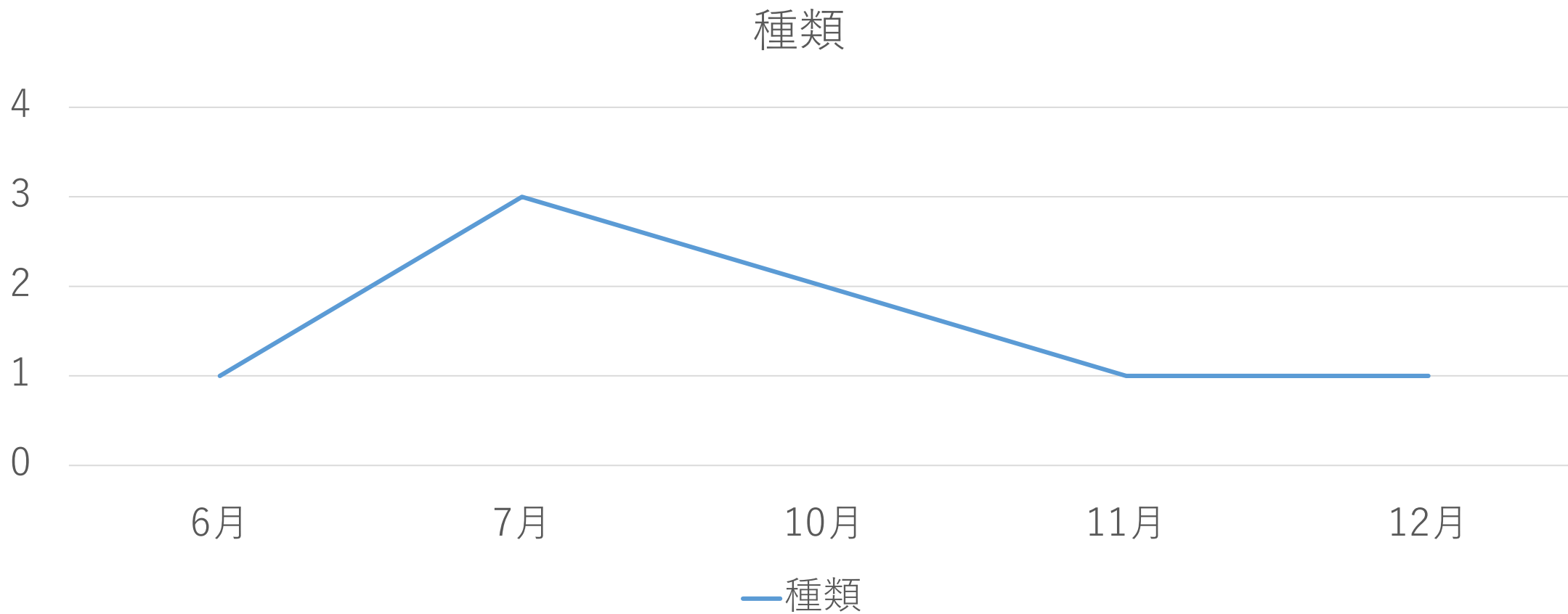
結果
昆虫の特徴

名前	キチョウ	キリギリス	アリジゴク	シオカラトンボ
色	黄色	緑色	黒色	水色と黒
大きさ	1cm5mm	4cm	不明	不明

結果
昆虫の特徴

名前	オオゴキ ブリ	ヨツボシ テントウ ダマシ	コガネム シ	メスアカ フキバッ タ
色	黒色	赤色と黒	赤色と黒	赤色と茶 色
大きさ	不明	5mm	2cm	3cm5mm

月ごとの昆虫の種類の変化



分かったこと

- ・ 見つけた虫の種類は 7 種。
- ・ 冬になると石の裏で冬眠している虫がいた。
- ・ 夏は、冬と比べて虫が活発に行動していた。
- ・ ヨツボシテントウダマシは、1ヶ所にたくさんいた（16匹）。
- ・ 色は、赤色と黒色が多かった。

考察

- ・冬になると外が寒いから、人間と同じように、ヨツボシテントウダマシが1ヶ所に16匹集まって、自分たちの体温で温めているのではないかと思った。
- ・7月9日は、虫が3種類捕まえられるなど、たくさんいた。
⇒夏で外が温かいから、かくれている場所からも出てきていたのだと思う。

反省と感想

- ・ 野鳥公園には、色々な昆虫が思ったよりもたくさんいたのだと思った。
- ・ しかし、僕は結構休んでBEANSのフィールドワークがあまりできなかったのもっとたくさんの虫がいるのではないかと思った。
- ・ 大きさと数を調べていなかったもので、次に何か調べるときは、大きさや数を記録していきたい。

参考文献

『①チョウ、バッタ、セミ ポケット図鑑
本の昆虫1400』

発行所・株式会社文一総合出版

槐 真史

発行日 2013年